

東日本大震災で被災した施設の復旧状況

平成24年2月16日

昨年3月に発生した「東日本大震災」により、当社は、東北・関東地方の太平洋沿岸部の駅・車両検修所等の施設をはじめ、4臨海鉄道に大きな被害を受けましたが、現在は、石巻港駅と仙台臨海鉄道の一部区間を除いて殆どの施設が復旧しています。

石巻港駅は、本年12月頃に復旧見込みの予定です。なお、所定のダイヤに回復するまでには、さらに時間を要する見込みです。

また、仙台臨海鉄道では、本年3月頃に仙台港駅の営業再開を見込んでいます。

(参考) 復旧途上の施設 (下線は貨物駅)

- (1) 仙石線支線 (1種線区) 陸前山下駅～石巻港駅
- (2) 仙台臨海鉄道 仙台埠頭駅～仙台港駅～仙台北港駅

(参考) 仙台臨海鉄道の復旧見込み

- (1) 仙台埠頭駅 (レール) 3月16日営業再開
- (2) 仙台港駅 (コンテナ) 3月末まで " (予定)
- (3) 仙台北港駅 (石油) 9月頃 " (予定)

仙台・石巻地区周辺の線路・駅

